

段子原 (だんごばら)

Dangobara

往古、獵師が集まり狩りをした時、相談したので談合原と言った。

① 羅漢山(1109m)

羅漢寺跡や奇岩(仏岩、八畳の間、狼城、狐城)、八十八体の地蔵がある。

② 西岸寺

享禄元年(1528年)に創建。元禄年中(1688年~1704年)に西岸寺と称するようになった。



大田原 (おおたばら)

Otabara

古来より田数多いところとか、郷士の郷田庄司大江廣實の館のありし為、郷田原と名付け、いつか大田原になったとか。

① 郷田庄司大江廣實の墓

本郷の古城・玄波可麻社伝説等に登場する郷田庄司大江廣實という人物の墓と言われ、また山代一円の廣實姓を名乗る同族共同体の民俗信仰と関連をもつ墓でもある。



② 河内神社

正長元年(1428年)に勧請したと伝えられ、正徳5年(1715年)に再建されている。

③ 正林坊

天文年中(1532年~1555年)に僧が小庵を創設し寛文年中(1661年~1673年)に正林坊と称するようになった。

④ 西定組同事業記念碑

明治10年からの耕地整理計画の証。

⑤ 耕地整理竣成碑(明治39年建之)

釜ヶ原 (かまがはら)

Kamagahara

刈り鎌に似て曲がっているところから鎌ヶ原と言ったが、いつの間にか釜と鎌を取り違えたので釜ヶ原となったという。

① 山代街道「中ノ川山一里塚」

(平成14年山口県指定文化財)

② 山代街道 道標

(右 ひろしまへ・左 地下道)

③ 引地峠処刑場跡

藩制の時代、山代地方の庄屋等11名が処刑された。昭和57年美和町指定文化財(現在は岩国市指定文化財)となった。

④ 耕地整理事業

明治35年、大田原と共同で耕地整理が実施された。



生見川 (いきみがわ) Ikimigawa

生見村に流れる川の上流にあることから名付けられた。

① 羅漢山登山口

亀尾川 (きびがわ)

Kibigawa

亀の形の池があり、尾の辺りから水が流れることから、この名がある。

① 圓龍寺跡

永正年中(1504年~1521年)に繁栄していたが、天正6年(1578年)に全焼し建立もなく廃寺となった。

② 御番所御部屋敷跡

③ 御番所役人の藩士屋敷門(江戸時代後期)

④ cafe 花音



秋掛 (あきがけ)

Akigake

戦国の時、「安芸の国へ駆け」ということから「安芸駆け」や「安芸懸け」と書いたが、いつの間にか「秋掛」となった。

① 山代街道「池ノ峠一里塚」跡

② 山代街道 道標

(壺状穴)

令和6年度に案内板を設置。



③ 旧秋掛小学校

明治35年、現在地に校舎新築(4回建築され現校舎は昭和28年再建)。校庭には「100周年碑」や「錦川源流の碑」、「昭和天皇(皇太子時代)お手蒔きの松2代目」などがある。

④ 昭和天皇御大典記念碑

「百万一心」という標記は「日を一にして心を一に」と読まれ、毛利元就が郡山城築城の際、人柱の代わりにこの字を刻んで埋めたという謂れのある碑(昭和3年11月建之)。

⑤ 二代木山登山道入口

⑥ 秋掛構造改善センター

中山 (なかやま)

Nakayama

甲斐次郎、太郎という兄弟と甲斐将監勝盛の詠んだ歌から名付けたと言われているが、いずれにしても奥深い山の中の村という意味に由来。

① 防萬寺

② 大岩

旧秋中村の南北の中心点。
前幅502cm、奥行169cm、高さ150cm。

③ ふたりの桃源郷

山口放送開局60周年記念事業として制作されたドキュメンタリー映画の舞台となった場所。2023年8月テレビ番組「ボツンと一軒家」で全国放映された。

